

仙台版 情報活用能力育成 おすすめ単元表 (小学校版) <Ver.3> 令和2年度使用教科書対応

～教科等を越えた学習の基盤となる資質・能力である**情報活用能力**を、いつも教えている単元等で、ちょっとだけ意識して、育成しましょう～

要素	概要	学習内容	関連する単元等		
			低学年	中学年	高学年
活動スキル	コンピュータや図書などのさまざまな情報手段を活用するための基礎的な知識・技能 	A1:記録と編集 A2:PCの操作 A3:ウェブ検索 A4:図書利用 A5:インタビュー A6:アンケート A7:メモ A8:口頭発表	○情報を集めたり、発信したりすることに関わる基本的な活動を、マナーを守って行うことができる。	○情報を集めたり、発信したりする際にコンピュータを含む情報手段を目的に応じて活用することができる。	○情報を集めたり、発信したりする際、情報手段の特性を意識して活用することができる。
			生活 1年「がっこうたんけん」(A1, A5) 生活 1年「きれいにさいてね」(A1) みノ 国語 2年「いくつあつめられるかな」(A7) 国語 2年「たからものをしょうかいしよう」(A8) ○端末の基本操作	国語 3,4年「ローマ字」(A2) みノ 国語 3年「メモをとりながら聞こう」(A7) 社会 3年「店ではたらく人」(A5) 国語 4年「調べたことをほうこくしよう」(A6, A8) 理科 4年「夏の星 月や星の動き 冬の星」(A3)	国語 5年「和の文化について調べよう」(A4, A8) 社会 5年「米づくりのさかんな地域」(A3) みノ 理科 5年「台風と天気の変化」(A3) 家庭 5年「上手に使おう物やお金」(A3) 図工 6年「My キャラが動き出す」(A1) 国語 5年「知りたいことを聞き出そう」(A5) ○社会「日本地図の学習」(A2) (Web教材)
国語 1年「としょかんはどんなところ」(A4) 国語 2～6年「図書館へ行こう」(A4)					
探究スキル	収集した情報を精査し、整理・分析し、まとめ・表現する際に働く思考・判断・表現力 	B1:取捨選択 B2:読み取り B3:創造 B4:伝達内容の構成 B5:表現の工夫 B6:受け手の意識 B7:学習計画 B8:評価と改善	○情報を編集(整理・分析や表現)する際、与えられた視点や観点のもとで工夫して取り組むことができる。	○情報を編集(整理・分析や表現)する際、学びの見通しを持って視点や観点を理解し、試行錯誤することができる。	○情報の収集・編集(整理・分析や表現)・発信の過程を組み立て、目標を意識して評価・改善することができる。
			生活 1年「あたらしい1年生をしょうたいしよう」(B6) 国語 2年「同じところ ちがうところ」(B2) みノ 国語 1年「子どもをまもるどうぶつたち」(B2) 国語 2年「あなのやくわりを考えよう」(B4, B6) 生活 2年「まちたんけん」(B7, B8) たく 57「ワニとキュウリ,何が同じで何が違う?」(B2)	国語 3年「自分の考えをつたえよう」(B4) 国語 3年「外国のことをしょうかいしよう」(B4, B6) 社会 3年「市のうつりかわり」(B5) 国語 4年「みんなで新聞をつくろう」(B5) 社会 4年「自然災害からくらしを守る」(B7) みノ たく 44「情報はすべて正しいの?」(B1)	国語 5年「新聞記事を読み比べよう」(B2) 社会 5年「これからの食料生産とわたしたち」(B1, B4) 国語 6年「町の未来をえがこう」(B3, B4) 家庭 6年「くふうしよう おいしい食事」(B3) みノ 理科 6年「水溶液の性質とはたらき」(B2, B7) 社会 6年「私たちの生活と政治」(B2)
生活科・総合的な学習の時間 (B1～B8)					
プログラミング	問題解決の手順を理解し、コンピュータの特性をいかして思考・判断・表現する力 	C1:物事の分解 C2:情報の分類 C3:情報の関連付け C4:問題解決の手順 C5:試行錯誤 C6:データの傾向 C7:情報技術の将来	○問題の解決には手順があることを理解する。	○問題解決や表現活動の際、コンピュータに与える論理的な手続きやデータをさまざまに工夫できることを体験的に理解する。	○コンピュータを使った問題解決や表現活動を通して、情報技術の価値を社会や自らの将来に関連付けて考えることができる。
			国語 1年「みんなにはなそう」(C4) みノ 国語 1年「じゃんけんやさんをひらこう」(C3) 算数 2年「わかりやすくあらわそう」(C2) 音楽 2年「おまつりの音楽をつくろう」(C1, C5)	算数 3年「わかりやすく整理して表そう」(C2) みノ 算数 4年「グラフや表を使って調べよう」(C6) 図工 4年「ゆめいろらんぷ」(C5)	算数 5年「偶数と奇数,倍数と約数」(C3) 「図形の角」「正多角形と円周の長さ」(Web教材へ) (C3, C5) 社会 5年「情報を生かす産業」(C7) 算数 6年「データの特ちょうを調べて判断しよう」(C6) 理科 6年「電気と私たちのくらし」(Web教材へ) (C4, C5) 図工 5年「技術の発達と表現の広がり」(C5) 理科 6年「動物の体とはたらき」(C4) みノ
音楽 1～6年「音のスケッチ」(C1, C5)・総合的な学習の時間					
情報モラル	情報社会や情報手段の特性の理解と、安全かつ適切に情報手段を活用しようとする態度 	D1:コミュニケーション D2:法と権利 D3:健康と安全 D4:ルール, マナー D5:セキュリティ D6:個人情報 D7:情報社会の将来	○自他の情報を大切にし、ルールを守って安全に情報手段を使用しようとする。	○情報手段の利便性と危険性を理解し、自他への影響を考えて使用しようとする。	○情報社会の価値や課題を認識し、情報手段を適切に活用しようとしている。
			国語 2年「本でしらべよう」(D1) 道徳 2年「たんじょう日カード」(D1) 学活 2年「家での過ごし方を考えよう」(D4) みノ ○安全な扱い方	道徳 3年「ひみつの手紙」(D4) 国語 4年「くらしの中の和と洋」(D1) ※H30 仙台市情報モラル実践ガイドより<小学校実践一覽へ> 保健 4年「よりよく成長するための生活」(D3) みノ 道徳 4年「やめられない?とまらない?」(D3)	社会 5年「情報を生かすわたしたち」(D5, D7) 道徳 5年「その遊び方,だいじょうぶ?」(D6) 国語 6年「情報を活用するときに気を付けよう」(D2) 道徳 6年「あなたはどうか考える?」(D3, D7) 国語 5年「テクノロジーの進歩について考えよう」(D7) たく 94「ゲーム・スマホ・携帯と上手に付き合っていこう」(D4)
隙間時間の10分指導・児童会による主体的な活動 ※H30 仙台市情報モラル実践ガイドより<児童生徒の主体的な取組による情報モラルの啓発活動例>					

★単元は例であり、他の単元を関連付けることもできます。 ★「たく」は「仙台版たくましく生きる力育成プログラム」です。 ★「みノ」は「みやぎ情報活用ノート」活用可能な単元例です。